

山口県立下関双葉高等学校

学校紹介

下関双葉高校は昼間部と夜間部をもつ、2部制の定時制課程の高校です。2019年4月に開校した7年目を迎える学校で、現在昼間部115名、夜間部40名が在籍しています。総合学科である本校では1年次で共通科目を学んだ後、

2年次以降【普通】【工業（令和9年度年まで）】【商業】の3つの系列に分かれて学んでいます。生徒の大半は10代ですが、20代以上の方も在籍しています。



特色ある取組

普通系列では国数英を中心に、基礎学力の向上に努めています。

工業系列では機械実習や機械工作など主に機械系の授業を、商業系列ではビジネス実務や簿記などを学び、地域社会の担い手になるための知識や技能、マナーを身に付けています。

また、本校は定時制であるため、就労することを推奨しており、多くの生徒がアルバイトなどで働きながら学んでいます。そのため、働くことの意義を実感しており、専門科目の授業には特に意欲的に取り組み、資格取得にも力を入れています。

定時制課程の生徒の多くは四年間かけて学びますが、本校では半数以上の生徒が追加で授業を受けて三年間での卒業をめざす三年修業制度に挑戦しています。



進路状況

令和7年3月卒業生として、22名を送り出しました。

進路の内訳は、大学・短大への進学5名、専門学校等への進学4名、就職12名、浪人1名です。昨年度は学校創設以来初めて国立大学（山口大学教育学部）への入学者を輩出しました。

今年度は38名の卒業生を送り出す予定で、約20名が就職を希望しています。

☐ 問合せ先

〒751-0826

下関市後田町4丁目25-1

TEL：083-228-5050

FAX：083-228-5060

学校HPアドレス：<http://www.futaba.ysn21.jp/>